

美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまち

広報
ふるさと

香美

6
月号

平成 25 年 (2013)

No. 99



【写真】

－ 友だちづくり、頑張るぞー！ －

香美町就学前わくわく交流会

「香美町就学前わくわく交流会」の第1回が5月2日、射添・うづか・村岡の3幼稚園と小代認定こども園の5歳児計45人が参加して、おじろドームで行われました。

初対面の顔に最初は緊張気味の園児たち。でも、すぐに打ち解けて、笑顔いっぱい体操やゲームを楽しみました。友だちいっぱいできたかな。(本号18ページに関連記事を掲載)

今月の主な内容 (Contents)

2 まちのうごき

新町長就任あいさつ

4 まちからのお知らせ

香美町学校間スーパー連携チャレンジプランがスタート
梅雨・集中豪雨の時期 土砂災害に注意しましょう
役場各課などからのお知らせ ほか

18 まちのできごと

20 ふるさとの誇りを訪ねて

(別冊 けいじばん、いきいきカレンダー)

就任あいさつ



新香美町長 浜上 勇人 (51 歳)

深さを増す山々の新緑、目がくらむほどまぶしく輝く清流の水面、海を駆け抜ける風、そのどれもがふるさとからの素晴らしい贈り物であることをあらためて感じさせる、そんな爽やかな初夏の季節を迎えました。

町民の皆様におかれましては、まずまずご健勝のことと心からお喜び申し上げます。

私は、去る4月21日執行の香美町長選挙において、皆様からのご信任を賜り、香美町長に就任しました浜上勇人です。当選から幾日が過ぎましたが、香美町の活力を取り戻し、皆様が暮らしやすく笑顔があふれるまちづくりのかじ取り役として、その課せられた使命の大きさと重責をひしひしと感じるとともに、これらを実現させるため、持てる力のすべてをかけて取り組んでいく覚悟をあらたにしています。

香美町を取り巻く現状は、産業振興子育て、雇用、医療、福祉など課題は山積みです。なにより「将来が見えない」不安感が現在の町全体を覆っています。これらを打破し、香美町の新しい扉を開くために現役世代の代表として頑張りたい、そして、町の活力を取り戻すきっかけを作りたい一念で香美町長選挙への立候補を決断しました。

選挙戦では「海に生きる。山を活かす。」をスローガンに掲げ、自らの考えを皆様に訴えてきました。大変厳しい選挙戦でしたが、多くの皆様のご支援を賜り、こうして就任の日を迎えることができました。

さて、当然のことながら、町政運営は皆様の暮らしを少しでも豊かにするものでなければなりません。財政健全化ありきで、皆様の生活に及ぶ負担増や「事業の抑制も仕方がない」という風潮に、少なからず疑問を感じています。もちろん、妥当な住民負担や事業の公益性などの検証は常に必要ですが、財政健全化の視点を「歳出の削減」から「歳入の改善」へ移し、町に活力を取り戻す実効的な施策の立案へ転換すべきです。

平成28年度からの合併算定替えに伴う地方交付税の段階的な減額を控え、予定外の国・県の臨時財政支援で財政状況が回復してきた今こそ、確かな財政基盤の確立に向けた正念場であると考えています。

4期14年間の町議会議員としての経験を通して、皆様の喜び、苦しみ、願いを肌で感じるとともに、町が抱える閉塞感を打破するためにはどうすれば

※浜上町長の「浜」は、正しくは「濱」ですが、俗字であるため、常用漢字である「浜」に書き換えて掲載しています。今後、役場が発信する各種文書、証明書などの表記も、今回と同様に「浜」を使用します。

町民の皆様すべてが私の「ブレイン」

目線を同じにした町政運営で香美町の活力を取り戻したい

いいのかを考えてきました。特に若い方から「元気なまちにしてほしい」という声を聞くにつれ、町の活力を取り戻すための町政の実現を決意しているところです。

そのためにも「自らの足らざるところはすべての皆様が私のブレインである」とし、皆様と目線を同じにした町政運営を心掛け、次の7点を重要課題として取り組みます。

- ① 産業の振興
世界ジオパークネットワーク、日本で最も美しい村連合、夢但馬2014など今こそ観光振興の契機です。そのためにも、京阪神地域に香美町をPRするための部署を配置し、情報発信に努めます。また、こうした観光振興を起点にした農林水産業・商工業などの各種産業の連携強化を図るためにも、積極的に支援を行います。
- ② 町内の活性化
地域循環型経済を目指し、公共事業の実施にあたっては町内業者優先の考え方を深化させます。また「町内でできることは、町内の事業者で」といった考え方を浸透させ、皆様の地元消費

を啓発します。また、地域活性化のために民間で行っている自主活動に対して、積極的な支援策を講じます。

③ 新分野への取り組み

香住沖日本海のメタンハイドレートの開発に積極的に関わるとともに、必要があれば、町有施設や町有地の提供などを含めて協力体制を構築します。

④ 医療・福祉の充実

子育てや老後をはじめ、医療・福祉に対する皆様の不安解消を目指し、町内医療機関との連携を密にするとともに、医師確保に全力を尽くします。また、中学3年生までの医療費無料化を早期に実現します。

⑤ 防災の強化

東日本大震災以降、国を挙げて防災対策の重要性が叫ばれています。小代区から始まる防災行政無線の整備は、可能な限り早期完了を目指します。

⑥ 交通の確保

高齢者にとって、現在の公共交通体系では医療機関への通院だけでなく日々の買い物ですら、ままならない状況です。こうした声に真摯に耳を傾け、抜本的な対策を講じます。

⑦ 教育の充実

今年度から始まった学校間スーパー連携チャレンジプランでも取り上げているように、本町の教育分野の問題点は、小規模校の今後の在り方だと捉えています。さまざまな取り組みの効果を十分検証しながら、地域や保護者の皆様のご意見を取り入れて、検討していきます。

今後4年間、町政を担うことになりましたが、皆様からいただいたご信任と「香美町の活力を取り戻したい」という初心を忘れることなく、常に皆様の幸せを願い、公平・公正な町政運営を行っていきます。

もとより微力ではありませんが、皆様と手を携えて、職員ともども一丸となって職務にまい進する所存ですので、深いご理解と絶大ななご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。就任にあたってのごあいさつとさせていただきます。



▲ 5月15日の初登庁時に町職員から花束を受け取る浜上町長。町職員に対する訓示では「職員が持てる能力を発揮することは、町民の皆様利益に直結する。香美町の活力を取り戻すために私も全力を尽くす覚悟なので、ぜひ協力してもらいたい」と職員約120人に呼び掛けました。

昭和 37 年 1 月	香住区下浜生まれ
昭和 55 年 3 月	県立香住高等学校卒業
昭和 55 年 4 月	会社員
昭和 58 年 4 月	自営業
平成 11 年 4 月	旧香住町議会議員（2期）
平成 17 年 5 月	香美町議会議員（2期）
平成 25 年 4 月 21 日	香美町長選挙に当選
5 月 15 日	香美町長に就任

略歴

小規模校の 新たなチャレンジが始動！

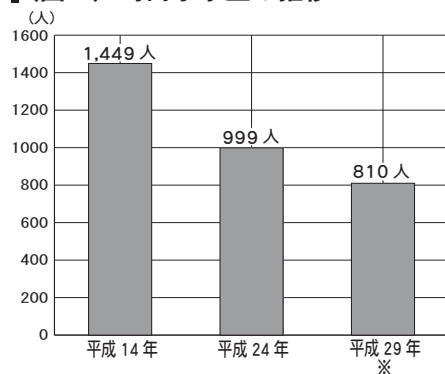
児童数の少ない小学校（小規模校）が、合同で1年間を通して多人数授業に取り組む「香美町学校間スーパー連携チャレンジプラン」が今年度からスタートしました。

ここでその概要をお知らせします。

●問い合わせ先 町教育委員会教育総務課

小規模校（1校当たりのクラス数が12未満）では多人数で切磋琢磨する機会に限られ、児童の主体性・積極性や望ましい競争心が育ちにくいといった課題がある一方、一人ひとりに教師の目がよく行き届き、きめ細かい少人数指導ができるといった長所があります。町内の9小規模校は、少ない児童数

【(図1) 町内小学生の推移



現在、町内には10小学校あり、香住小学校を除く9小学校で1学年1クラスとなっています。また、複式学級も3校あり、年々増加傾向にあります。この背景にあるのが少子化問題です。全国的、特に地方部において児童数の減少が顕在化していますが、町内でも年々減少傾向にあります(図1)。

町内小学校の現状

学校間連携による 新しい発想の取り組み

のなかでこうした小規模校の長所を最大限に生かして教育に取り組み、児童はその環境のなかでいきいきと育まれてきました。

小規模校の長所を生かしながら、多人数で授業に取り組むにはどうすればいいのか――。

各小学校や町教育委員会などで協議を重ねて出した一つの方策が「香美町学校間スーパー連携チャレンジプラン」(チャレンジプラン)です。

これは、小規模校での長所を生かすとともに課題を克服しようと、小規模校が連携し、合同で効果的な多人数指導と少人数指導を実践する、これまでにない新しい発想の取り組みです。

保護者の皆さんが期待する各教科の基礎的学力の向上に加え①自ら学ぼうとする意欲や自分の考えを表現する力などの定着(図2) ②教師の指導力の向上③地域のよりどころとして信頼される学校づくりを目的として、教育関係者が一丸となってチャレンジします。

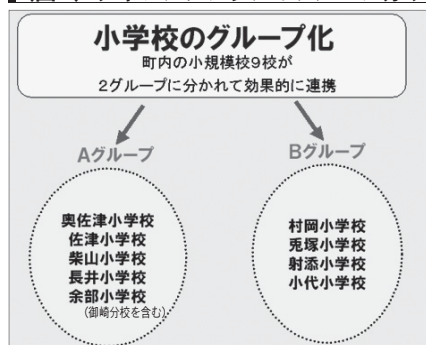
具体的には、香住小学校を除く9校を、香住区5校と村岡・小代区4校の2つのグループに分け、各グループ内の同学年同士で年間10回、計30時間程

度、合同授業や特別学習に取り組みます(図3)。

【(図2) 目指す子ども像



【(図3) チャレンジプランのグループ分け

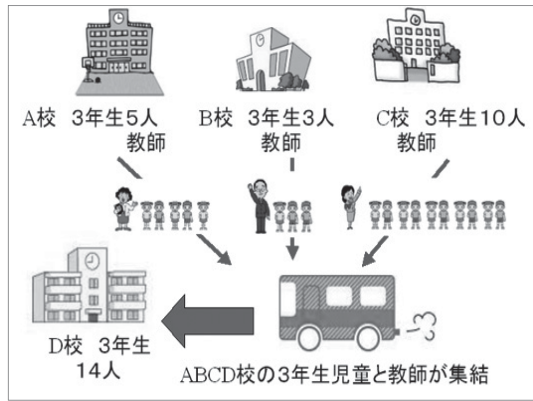


例えば、A、B、Cの3校がD校に集まる場合を表したものが図4です。スクールバスでD校に移動した教師3人と児童18人、そしてD校の教師1人と児童14人を合わせると、教師4人と児童32人のクラスとなります。通常、大・中規模校は1クラス約40人で1人の教師が授業を行います。この例では4人の教師がつかえます。

複数教師が創意工夫し 質の高い授業を展開

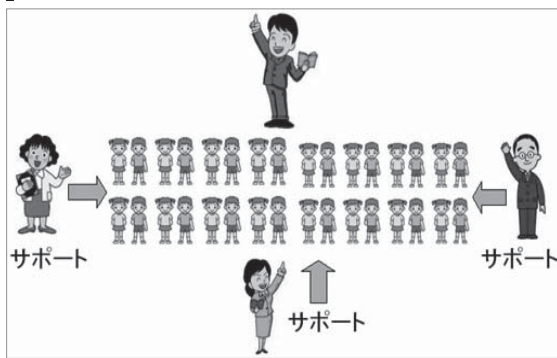
チャレンジプランの学力向上ステップアップ授業では、多人数での授業を「わくわく授業」、グループによる少人数授業を「わかった授業」と区分しています。

【(図4) チャレンジプランのイメージ】



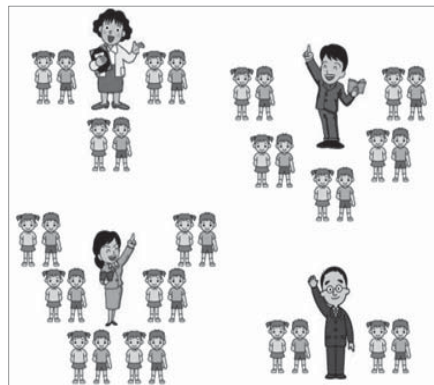
1カ所に集まることで、小規模校では行えない多人数授業を行うことができるだけでなく、複数の教師により児童の学習到達度や関心度、意欲に応じて少人数にグループ分けを行い、きめ細かい指導を行うことができます。チャレンジプランではこうした指導方法を「学力向上ステップアップ授業」と名付けています。

【(図5) わくわく授業のイメージ】



わくわく授業(図5)は、児童がわくわくし、興味を持って取り組める授業づくりを目指します。一例として、体育のドッジボール、サッカーといった球技やリレーなどは、少人数より多人数で行うことでより高い学習効果が見込まれます。音楽での合唱や楽器を使った合奏なども同様です。わかった授業(図6)は、学習到達度や関心度などに応じて分けたグループで少人数指導を行います。一例として、算数の割り算や掛け算、分数などの単元で、児童が理解できていない、つまづいている箇所ごとに複数のグループに分けて各教師が指導します。分からないまま次に進むのではなく、一つずつ「わかった」を積み上げながら次のステップに進みます。

【(図6) わかった授業のイメージ】



このように学力向上ステップアップ授業では、小規模校の良さを生かしながら、教科、単元によって最適な学習効果の見込まれる授業形態を作り上げ、より質の高い指導を目指します。



香住区5校の6年生が香住区中央公民館に一堂に集まり、平和学習を行いました。複数の教師による授業によって、きめ細かい指導を行うことができます。(4月23日)

今回、概要をお知らせしたチャレンジプランの詳細は町ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。また、チャレンジプランの活動の様子については今後、本誌で随時ご紹介いたします。



小代・射添の両小学校1、4年生が小代小学校で行ったチャレンジプラン。4年生の体育の授業では両校がドッジボールで対決。普段行うことがない多人数でのチーム競技に、児童たちはいきいきと楽しみました。(4月23日)

梅雨・集中豪雨の時期

土砂災害に注意しましょう！

●問い合わせ先 役場総務課防災安全室

最近の土砂災害には①大規模な土砂の移動や崩壊②地震後の土砂災害③雪どけ時の土砂災害ーなどの特徴が見られます。

また、土砂災害による被災者の傾向は、死者・行方不明者の割合が高いことや、高齢者の割合が高いことが挙げられます。

こうした災害から身を守るためにも、気象情報や災害の前触れに注意し、事前の避難準備や避難経路の確認をしておきましょう。

注意しましょう！

土砂災害の前兆現象

土砂災害には①土石流②がけ崩れ③地すべりの3種類があります。また、これらの発生前には、地鳴りなどの異音、土臭いなどの異臭、流水やわき水の異常などの前兆現象が確認される場合があります。

こうした前兆現象を見聞きしたら、災害の発生を警戒するとともに、早めに避難するように心掛けましょう。



▲昨年9月30日から10月1日にかけての台風17号による豪雨で発生した、森林管理道本谷線（村岡区長瀬地内）でのがけ崩れ

①土石流

山腹や溪流にたまった土砂が集中豪雨などで一気に下流へと押し流される現象で、一瞬のうちに家屋や田畑を壊滅させます。



◇こんな前兆現象に注意！

【直前】

- ・周囲が土臭い
- ・地鳴りがする
- ・流水が急激ににごる
- ・溪流の水位が異常に低下する
- 【1〜2時間前】
- ・溪流内で石の転がる音がする
- ・流木が発生する
- 【2〜3時間前】
- ・流水が異常ににごる

②がけ崩れ

斜面の地表に近い部分が突然崩れ落ちる現象で、崩れ始めから崩れ落ちるまでが短時間であるために、避難が難しい災害です。



◇こんな前兆現象に注意！

【直前】

- ・わき水が止まる
- ・わき水が噴き出す
- ・斜面の一部に亀裂が発生する
- ・斜面が膨らみだす
- ・小石がぼろぼろ落下する
- ・地鳴りがする
- 【1〜2時間前】
- ・小石がぱらぱら落下する
- ・新たなわき水が発生する
- ・わき水がにごる
- 【2〜3時間前】
- ・わき水の量が増加する
- ・斜面の表面を水が流れる

③地すべり

斜面（の一部）が地下水と重力の影響でゆっくりと下方へ移動する現象で、大規模なものが多いことから、大きな被害をもたらします。



◇こんな前兆現象に注意！

- 【切迫性が極めて大きい】
- ・地鳴り、山鳴りがする

【切迫性が大きい】

- ・ 地面が震動する
- ・ 池や沼の水位が急変する
- ・ 亀裂や段差が発生・拡大する
- ・ 落石や小さな崩落がある
- ・ 構造物が膨らみだす
- ・ 構造物に亀裂が発生する
- ・ 木の根が切れる音する
- ・ 樹木が傾く

【切迫性が小さい】

- ・ 井戸水がにごる
- ・ わき水が枯れる
- ・ わき水の量が増加する

早めの避難のために

できるうちに！

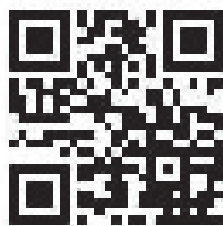
住んでいる場所はどんな所？

土砂災害の発生の恐れがある地域は「土砂災害危険箇所」に指定されています。普段から、自分の住んでいる所がどんな場所なのか確認しましょう。「兵庫県CGハザードマップ」(下記)で検索できます。

ただし、土砂災害危険箇所に指定されていない場合でも、普段から危険を感じる場所がある場合は近づかないでください。

雨が降り出したら？

テレビやラジオなどをつけ、気象警報に注意するとともに、気象庁が発表する「土砂災害警戒情報」にも注意しましょう。こうした情報は「防災ネット香美」(ひょうご防災ネット)に事前に登録しておくことで、お手元の携帯電話などに自動で送信されます。



登録はホームページ <http://bosai.net/kani/> か、上記のQRコードからも行えます。

災害が発生しそうなときは？

役場が避難情報を発令します。避難情報にはその程度により①避難準備(避難の準備、要援護者の避難開始)②避難勧告(指定された場所への速やかな避難開始)③避難指示(直ちに避難)の3つがあります。

ただし、避難情報が発令されていなくても、身に危険を感じた場合は自主的な避難を始めましょう。



フェニックス共済

あらゆる自然災害を対象に、災害発生時に被害を受けた住宅の再建・補修を支援するフェニックス共済(兵庫県住宅再建共済制度)。

住宅には年額5,000円の負担で最高600万円(半壊以上の場合)の、家財には年額1,500円の負担で最高50万円(床上浸水または半壊以上の場合)の給付があります。

災害はいつ発生するかわかりません。「もしも」「まさか」に備えて、ぜひ加入しましょう。



兵庫県CGハザードマップ

兵庫県は、防災意識の向上と災害時の的確な行動を啓発するため、防災・減災に役立つ情報「兵庫県CGハザードマップ」を、県のホームページで配信しています。このシステムは平時と災害時の利用にあたり、次のような特徴がありますので、大雨などに備えて一度ご確認ください。



【平時】

- ① 5つの自然災害(洪水、土砂災害、津波、高潮、ため池災害)の浸水エリアや危険箇所、避難に必要な情報を表示します。
※見たい地点を郵便番号、主要施設、地図等から簡単に検索可能
- ② 駅や公共施設などの主要地点において、災害危険度のイメージをCGなどで確認できます。
- ③ 災害の恐ろしさや避難時の留意点など学ぶ「防災学習」を掲載しています。
- ④ 作図機能を用いて、地域の防災マップの作成が可能です。
※文字や線などで地域ごとの災害時の危険箇所を追加可能

【災害時】

- ① リアルタイム情報(雨量、水位、カメラ画像など)や避難所情報を表示します。
- ② 気象情報に加え、各種観測情報(河川、道路、土砂災害、潮位)などを一元的に提供します。



新体制が決定しました

平成 25 年度 町連合自治会

●問い合わせ先 役場総務課・各地域局

5月30日、役場本庁舎で町連合自治会総会が行われ、昨年度の事業報告や今年度の事業計画などの審議が行われました。併せて、今年度の役員新体制が左記のとおり承認されました。

なお、今年度お世話になる区長、自治会長および自治区長は下表のとおりです。

平成 25 年度 町連合自治会役員 (敬称略)

- ・会長 藤澤 昌彦 (小代区) 山本 美津男 (香住区)
- ・副会長 藤澤 秀興 (香住区) 太田 培男 (村岡区)
- 上田 彬雄 (村岡区) 山根 清吉 (村岡区)
- ・理事 山本 毅 (香住区) ・会計 朝倉 寿文 (小代区)
- 釜本日出男 (香住区) ・監事 西村 孝志 (香住区)
- 山本 聖 (香住区) 西村 計一 (村岡区)

平成 25 年度 区長・自治会長・自治区長 (敬称略、平成 25 年 5 月 30 日 現在)

地区	区または 自治会 (区) 名	区長または 自治会 (区) 長名	地区	区または 自治会 (区) 名	区長または 自治会 (区) 長名	地区	区または 自治会 (区) 名	区長または 自治会 (区) 長名				
香住区 (47)	香住地区	境	高村 啓介	香住地区	市 午	谷口 眞治	兎塚地区	黒 田	長岡 栄市			
		一日市	長 一仁		梶 原	山崎 順治		宿	上田 彬雄			
		若 松	森 輝夫		浜	濱田 洋一		日 影	西村 計一			
		香 住	藤原 進之助		西	山本 美津男		作 山	山根 和美			
		西香住	中川 君雄		御 崎	門浦 光吉		射添地区	入 江	山根 清吉		
		七日市	倉橋 邦彦		鎧	藤原 稔				和佐父	森 价紀	
		駅 前	山本 毅		村岡地区	東 上				田中 勲	和 田	石井 昭男
		森	久保 義久			東 中				森垣 敏雄	長 板	田淵 善人
		間 室	山村 俊雄			本 町				水口 直美	熊 波	伊井 脩
		油 良	日下部 拓一			野々上				荒垣 実世	相 岡	岸 進
	矢 田	谷原 登	殿 町	徳田 正賢		丸 味	森脇 薫明					
	下 浜	駒居 勝	水 上	中村 久雄		川 会	野村 六合同					
	奥佐津地区	九 斗	角秋 正幸	川 上		太田 培男	高 津			田中 洋介		
		米 地	橋本 吉左門	中 西		橋 清種	長 須			奥谷 光正		
		丹生地	北村 宏明	新 町		田中 重喜	味 取	岡本 一正				
		西下岡	谷口 栄一	西本町		村 上 行雄	原	浅田 重男				
		下 岡	亀村 捨夫	用 野	田中 音幸	長 瀬	北村 登					
		上 岡	釜本 日出男	鹿 田	鉄屋 享	山 田	谷口 重雄					
		隼 人	黒野 幹彦	相 田	徳山 敏行	小 城	本谷 正伸					
		畑	青山 喜一	神 坂	伊澤 近十郎	境	東垣 泰彦					
		大 梶	山盛 和義	萩 山	田中 稔	小代区 (21)	神 場	林本 嘉宣				
		三 川	見塚 修	板仕野	田中 春雄		広 井	井上 薫				
	土 生	三上 隆夫	大 糠	田中 芳一	水 間		藤澤 昌彦					
	本見塚	杉立 弥一郎	光 陽	太田 進	野間谷		朝倉 寿文					
	相 谷	西村 孝志	高 井	中村 一男	実 山		穴田 廣元					
	奥安木	田中 秀春	寺河内	上地 隆晃	平 野		長岡 正					
	浜安木	松井 和雄	耀 山	東垣 典雄	茅 野		中村 吉久					
	訓 谷	寺川 喜久男	市 原	中村 博	新 屋		田野 新一					
	無南垣	山本 幸雄	福 岡	西谷 正之	秋 岡		吉田 増夫					
	浦 上	今西 俊継	八井谷	西谷 俊一	東 垣		今井 正巳					
	柴山地区	上 計	山本 聖	大 野	大林 敏晴	佐 坊	上田 良幸					
		沖 浦	村瀬 晴好	口大谷	岡沢 荒夫	鍛冶屋	本上 眞一					
		長井地区	守 柄	水谷 弘治	中大谷	藤岡 登	貫 田	田村 正明				
			加鹿野	瀧本 齊	大 笹	田邊 文夫	忠 宮	井上 敏和				
			三 谷	清水 祥男	高 坂	津崎 正三	久須部	福田 富夫				
			大 谷	藤澤 秀興	池ヶ平	西井 功	大 谷	太田垣 修				
大 野			原田 純男	和 池	西村 功	城 山	中村 正直					
小 原			原 昌久	森 脇	森 吉見	神 水	毛戸 良久					
中 野	西村 英孝		兎塚地区		石 寺	藤原 敏和						
藤	西根 成治				猪之谷	前田 敏						
八 原	岡野 勲	熱 田			田淵 一義							



お気軽にご利用ください！

平成 25 年度 出前講座開講

●問い合わせ（申し込み）先 役場総務課

出前講座は、町民の皆さんが主催される集まりに町職員が無料で講師として出向き、担当する業務についてお話をします。

講座には下表のものがあります。また、ご要望があればこれ以外の業務も説明します。



●申し込み方法

申し込みができるのは、原則、町内に在住、在勤、在学の 10 人以上の団体・グループです。

開催予定日の 2 週間前までに、役場へお申し込みください。

●開催日時・場所

原則、平日 13:00 ～ 21:00 までの間で、90 分以内、会場は町内とします。

●会場の手配など

会場設営や講座運営は、申し込み団体が行ってください。会場使用料が必要な場合は、申し込み団体が負担してください。また、材料費などは、申し込み団体に負担していただくことがあります。

●開催にあたって

政治、宗教、営利を目的とした講座には講師を派遣できません。

No	講座名	講座内容	担当部署
1	防災安全	町の防災体制、災害への備え方、対策など	総務課
2	予算から見たまちづくり	平成 25 年度予算から見たまちづくり	財政課
3	公共交通	バス・鉄道などの公共交通機関の利用	企画課
4	町税のしくみ	町税の概要	税務課
5	消費者問題	悪徳商法（無料点検商法、架空請求など）から身を守る	町民課
6	環境保全とゴミ問題	環境保全とゴミ問題、ゴミの資源化、減量化	同上
7	ダンボールコンポストで生ゴミ減量化	ダンボールコンポストを実際に製作するとともに、ゴミ減量化を考える	同上
8	国民健康保険、福祉医療助成制度	国民健康保険、福祉医療助成制度の暮らしに役立つ給付の内容（高額医療費の還付・貸付、補装具代の還付など）	健康課
9	健康づくり	食育、子育て、生活習慣病予防、こころの健康、歯の健康、予防接種など、生涯を通じた健康づくりの実践	同上
10	後期高齢者医療制度	後期高齢者医療制度の暮らしに役に立つ給付の内容（高額医療費の還付、補装具代の還付など）	同上
11	特定健診・特定保健指導・がん検診	健（検）診の意義、特定保健指導ってなに？健康寿命を伸ばす生活習慣指導など	同上
12	地域医療	身近な地域の医療を知り、みんなで考えよう	同上
13	福祉施策	福祉の各種制度（児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉など）	福祉課
14	介護保険	介護保険制度（サービスや利用者負担、介護保険料、相談窓口など）	同上
15	介護予防いきいき講座	高齢者の転倒や認知症の予防、心の健康、食生活改善など	同上
16	認知症サポーター養成講座	認知症を正しく理解し、当事者やその家族を温かく見守る応援者の育成など	同上
17	山陰海岸ジオパーク	山陰海岸ジオパークの概要とその魅力	観光商工課
18	農振農用地と農地転用	農振農用地の指定と解除、農地転用許可	農林水産課
19	道路網	但馬地域の高速交通網と整備の現状	建設課
20	水道のしくみ	水道のあらまし、浄水場の見学	上下水道課
21	下水道のしくみ	汚水処理のしくみ（水再生）、浄化センター見学	同上
22	香美町教育振興基本計画	教育振興基本計画のあらまし	教育総務課※
23	3つの町民運動	読書、あいさつ、体力づくり運動	同上
24	ふるさと給食	学校給食を通じた食育、地産地消の推進など	同上
25	学校教育	小中学校の教育	こども教育課※
26	就学前教育	就学前教育	同上
27	子育て学習	子育て学習	同上
28	歴史文化遺産	町内の歴史文化遺産を分かりやすく解説	生涯学習課※
29	生涯学習	生涯学習、社会教育	同上
30	ふるさと教育	ふるさと教育の取り組み	同上
31	人権講座	ワークショップにより、人権について考える	同上
32	生涯スポーツ	生涯スポーツ	同上
33	在宅介護	介護の心得と身体のお世話	公立香住病院

注）担当部署で※があるものは町教育委員会部局



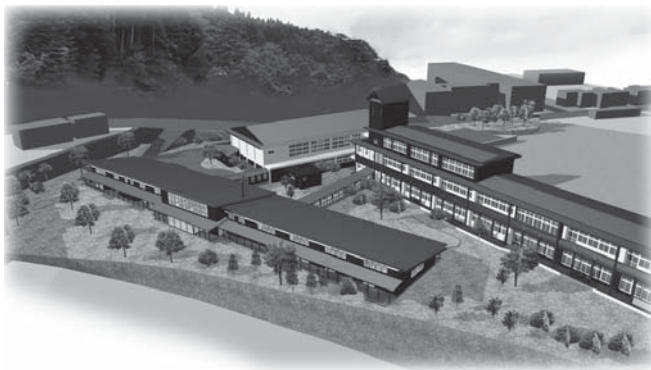
村岡小学校・幼稚園の耐震化整備

安全・安心な子どもたちの学び舎を！

●問い合わせ先 町教育委員会教育総務課

今年度から2カ年を掛けて村岡小学校・幼稚園の耐震化整備を予定しています。

村岡小学校の校舎（鉄筋コンクリート3階建て）と体育館（鉄筋コンクリート2階建て）はいずれも昭和44（1969）年の完成から40年以上が経過。老朽化しているうえ、現在の耐震基準を満たしていないことから、今回耐震化整備を行います。また、子どもたちが木のぬくもりに触れてもらうよう、



▲耐震化整備後の村岡小学校・幼稚園（イメージ）

町内産木材を内・外装にふんだんに使います。主な整備の概要は次のとおりです。

校舎は鉄骨ブレース（筋交い）で耐震補強したうえで、エレベーターや木製のバルコニーを新たに設置。また、内装の断熱化で快適な教育環境を作ります。

体育館は屋根と平行にブレースを設置し、室内空間を減らすことなく耐震補強するほか、屋根のふき替えや断熱化を行います。また、アリーナの照明をLED（発光ダイオード）電灯とし、長寿命、省エネ対策を行います。



▲特別教室棟内のランチルーム（イメージ）

今回の耐震化整備に併せ、村岡幼稚園を併設した村岡小学校の特別教室棟を新築することとしています。この特別教室棟は、木造平屋建てで延べ床面積が997㎡。図工や理科、家庭科の特別教室、ランチルームがあります。また、

村岡幼稚園部分には保育室、遊戯室、職員室などがあります。

工事開始は6月中旬の予定で、2カ年のスケジュールは左のとおりです。

長期間の工事となりますので、児童・園児や保護者の皆さんをはじめ、近隣の皆さんにご迷惑をお掛けしますが、香美町の宝である子どもたちの学び舎の整備のためにご理解とご協力をお願いいたします。



▲村岡幼稚園の遊戯室（イメージ）

◆整備スケジュール◆

- ・平成 25 年 6 月
仮設校舎建築工事開始
- ・同年 7 月
体育館間仕切り工事開始
- ・同年 8 月
校舎から仮設教室への引っ越し
- ・同年 9 月
校舎改修工事（耐震補強、内装木質化、設備更新）開始
- ・同年 10 月
駐車場整備工事開始
- ・平成 26 年 3 月
校舎改修工事完成、引っ越し
体育館間仕切り撤去、仮設校舎間取り変更
- ・同年 4 月
特別教室（幼稚園）棟から仮設校舎への引っ越し
- ・同年 5 月
特別教室（幼稚園）棟、給食センターを解体撤去
- ・同年 7 月
体育館改修工事（耐震補強、内装木質化）開始
特別教室（幼稚園）棟改築工事（地域産材木造）開始
- ・同年 11 月
体育館改修工事完成
- ・平成 27 年 3 月
特別教室（幼稚園）棟改築工事完成、仮設校舎撤去

※上記のスケジュールは変更になることがあります。

村岡小学校の歴代卒業生の皆さんへ

「タイムカプセル」発掘のお願い！

6月中旬から始まる村岡小学校・幼稚園の耐震化整備に伴い、校舎前の花壇や中庭を掘削することがあります。

こうした場所に卒業記念のタイムカプセルなどを埋めている場合は

①校舎前は今年の8月末までに

②中庭は来年4月末までに

掘り起こしていただくようお願いいたします。



地域医療

安心して生み育てる環境、着々と――

●問い合わせ先 役場健康課地域医療対策室

また、町内の出生数のうち但馬内の医療機関での出産割合は年々減少傾向で、昨年は出生数113人のうち65人、約6割となつていきます。但馬地域外や県外の医療機関で出産するという事は、妊婦健診時に遠距離通院を行っているという事であり、身体的、経済的にも妊婦とその家族の負担が大きくなっていることが考えられます。

こうしたことを踏まえ、全国的にも産科医療機関や産婦人科医師が減少するなかで、但馬地域でも産婦人科医療を安定的に確保することが急がれています。

本コーナーでは、地域医療のさまざまな活動や医師へのインタビューなどを通し、皆さんに身近な医療を知っていただき、地域医療への理解を深めていただけるよう、ご紹介してきました。

今回は、但馬の産科医療の現状や平成26年11月にスタートする「但馬こうのとり周産期医療センター」についてご紹介します。

但馬の産科医療 町内のお産の現状は

現在、但馬地域で出産ができる医療機関は公立豊岡病院と公立八鹿病院の2病院（日高医療センターは出産取り扱い中止）で、但馬内の産婦人科医師数は公立豊岡病院が5人、公立八鹿病院が2人、日高医療センターが2人の計9人となっています。

年間1323件（平成24年）の出産を7人の医師が受け持ち、一人当たりの取扱い数は189人、実に全国平均の約2倍となつていて、医師に過重な負担が掛かっています。

安心して 生み育てられる環境を！

但馬で安心して生み育てられる環境を守るため、但馬地域が一体となつて※周産期医療体制の整備に取り組むことになりました。

その方策として、出産は豊岡・八鹿の2公立病院とし、ハイリスクの妊婦胎児、新生児に対応するため、新たに公立豊岡病院に「周産期医療センター」を新設します。

こうした出産体制の構築や施設整備などを行うとともに、医療従事者の負担軽減や確保を図ります。

但馬こうのとり 周産期医療センターの概要

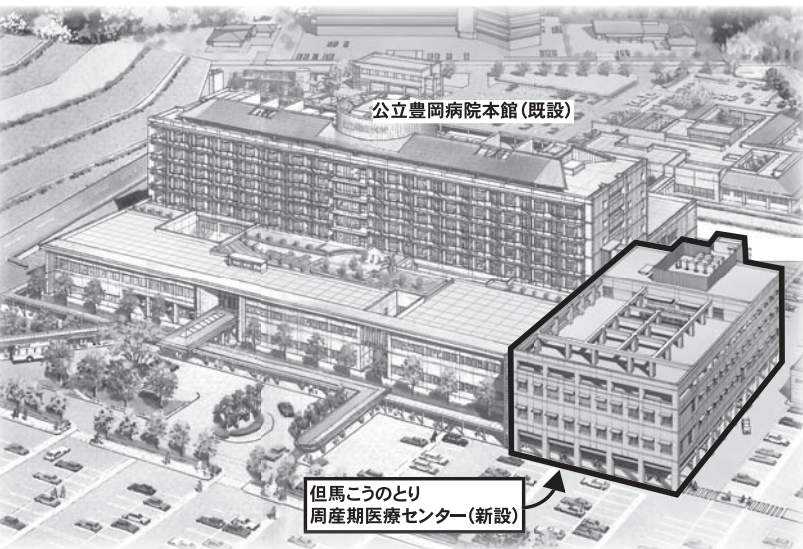
但馬3市2町と豊岡病院組合が整備する同センター（病院本館とは別棟）の整備スケジュールと計画の概要をお知らせします。

着工は今秋で、平成26年11月に供用を開始します。また、公立豊岡病院の小児科病室移転を含め、平成27年2月に全体の整備が終了する予定です。

同センターでは分娩室、陣痛室、産婦人科病室の増室、NICU（新生児集中治療室）での治療によって状態が安定した新生児をケアするGCU（回復治療室）の新設、新生児科外来の新設などにより出産・周産期医療体制のさらなる充実を目指します。また、豊敷きの授乳室や自然光が入る陣痛室などを設け、妊婦やその家族に配慮した快適な環境となる予定です。

4月1日から 分娩介助料加算額が不要！

公立豊岡病院で出産した場合、これまで豊岡・朝来の2市（豊岡病院組合構成市町）以外の住民は、分娩介助料に12000円が加算されていましたが、このたび豊岡病院組合の規則が改正され、香美・新温泉の2町と養父市の住民についても、今年4月1日から分娩介助料の加算がなくなりました。



公立豊岡病院本館(既設)

但馬こうのとり周産期医療センター(新設)

▲但馬こうのとり周産期医療センター（イメージ）

※周産期とは…

妊娠22週から生後7日未満。この期間は母子ともに異常が生じやすく、突発的な緊急事態に備えて、産科・小児科双方からの一貫した総合的な医療体制が必要とされている。



4月から障害者総合支援法が施行

難病の人も障害福祉サービスが利用できます

●問い合わせ先 役場福祉課

障害福祉サービスのさらなる充実を図るため、障害者自立支援法の内容改正を盛り込んだ「障害者総合支援法」が4月1日から施行しました。

今回の主な改正点は▼障害のある人の範囲に「難病の人」を追加▼町が行う地域生活支援事業に新たに4事業を追加の2点で、具体的には次のとおりです。

◇障害者の範囲に難病の人を追加

難病にかかっても症状の変動などで障害者手帳の取得ができない人が、ホームヘルパーやショートステイといった障害福祉サービスを利用できるようにになりました。ただし、難病の対象となる疾患は政令で定められた130種のみです。

現在かかっている難病がこれに該当するかといったお問い合わせ、また、サービスを希望する人は役場福祉課にご相談ください。
難病にかかっているサービス希望する場合は、役場福祉課での申請が必要となります。



◇町が行う地域生活支援事業に新たに4事業を追加

障害のある人が地域で自立した日常生活を送れるように、町がさまざまな形態で行っている地域生活支援事業。これに次のものを追加し、障害のある人と地域社会の共生を図ります。

① 日常会話程度の手話表現ができる手話奉仕員を養成し、障害のある人との意思疎通を支援します。

② 障害のある人の社会生活を支える成年後見人の需要と必要性が高まっていることから、弁護士などの専門職だけでなく、地域の皆さんの中から市民後見人を育成する体制を構築するため、意見交換会などを実施し体制整備を図ります。

③ 障害のある人やその家族が自発的に行う情報交換や交流を深める活動に対して支援を行います。

④ 地域の皆さんが障害のある人への理解を深めるための啓発や研修を行います。



住民票の写しや戸籍謄抄本などの

本人通知制度が7月1日からスタート!

●問い合わせ(登録)先 役場町民課・各地域局

住民票の写しや戸籍謄抄本などの証明書を第三者などに交付した場合に、事前に町に登録した人に対して交付の事実を通知する「本人通知制度」が7月1日からスタートします。

この制度は、住民票の写しなどの不正請求の抑止や不正取得による個人の権利の侵害の防止を図ることを目的としていて、利用するには、役場または各地域局で事前の登録が必要です。また、登録できる人は香美町に住居登録・本籍がある人です(消除者・除籍者を含む)。登録した人に通知されるのは、交付日や交付した証明書の種別、交付枚数、第三者などの種別です。

登録の際に必要なものや登録に関する詳しい内容は、役場町民課または各地域局にお問い合わせください。



児童手当の現況届

6月28日までに提出を!

●問い合わせ(提出)先 役場福祉課・各地域局

児童手当を受給している人は、6月1日現在の状況を届け出る必要があります。

役場から「現況届」を送付しますので、必要事項を記入の上、**6月28日(金)**までに必ず提出してください(提出書類は下記のとおり)。

なお、期限までに提出がない場合、6月分以降の児童手当が受給できなくなります。



●提出書類

区分		提出書類
現在、児童手当を受給している人		現況届
添付書類	児童手当請求者の年金が厚生年金や共済年金など(国民年金以外)の場合	請求者の健康保険被保険者証の写し
	今年1月1日時点で、町内に住所がなかった人	平成25年度(平成24年分)所得課税証明書

※上記のほか、状況に応じて提出が必要となる書類があります。



多くの皆さんに親しまれてきたJR山陰本線の余部鉄橋。平成22年8月に新橋にその役目を引き継ぎ、明治45（1912）年の完成から約100年の長い歴史に幕を下ろしましたが、その一部が余部鉄橋「空の駅」展望施設として5月3日に新しい姿を現しました。

日本有数の近代土木遺産であり、貴重な地域資源でもあった余部鉄橋。この西側3橋脚、3スパンを兵庫県が「余部鉄橋保存活用事業」として展望施設に整備。長さ68m、幅3m。日本海を一望できる展望

【写真】JR余部駅上の展望施設から見る空の駅（上）と駅につながる連絡道から見上げる空の駅（右）、高さ約41mから望む日本海はまさしく絶景（左下）

施設に生まれ変わりました。事業費は、直下で進められている今夏完成予定の公園と合わせて約6億円です。

展望施設先端部には、在りし日の面影を感じとれるようレールや枕木をそのまま保存。高さ約41mの眺望を楽しむことができるよう、展望部にはベンチ3基が設置されたほか、浮遊感と迫力ある眺めを楽しんでもらおうと、直下を望むことができる強化ガラス製ののぞき窓が2カ所設置されています。そして、入口には「余部鉄橋」と刻み込まれた門構えがあり、訪れる人を出迎えます。

～ 高さ約 41 m の絶景を望む！ ～

余部鉄橋「空の駅」展望施設がオープン！

澄みきった青空の下、日本海から吹き抜ける心地よい風が完成を祝福しているかのようだった5月3日。

オープンに先立ち行われた記念式典には、事業者である兵庫県を代表する井戸敏三県知事のほか、地元選出の谷公一衆議院議員や県議会議員など関係者約30人が参加。井戸知事は「道の駅、空の駅が一体となり、観光拠点としてその機能を発揮してもらいたい」とあいさつ。また、完成を記念し「青い空青い海望み往年の余部鉄橋蘇るなり」と句を読み上げました。

式典では、テープカットや除幕式



【写真】式典でのテープカット（上）、訪れる人々を出迎える門扉（右下）、その門扉の前で記念撮影（左中）、ゴールデンウィーク後半の連休中、町がJR鏑駅と道の駅あまるへで特別シャトルバスを運行

で完成を祝った後、「昔は陸の孤島と呼ばれたが、皆さんの力添えで開かれた地域となった」と山本美津男余部連合自治会長が万歳三唱し「空の駅」が産声を上げました。

開門時間は毎日午前9時から午後9時30分まで（季節、気象条件により変更の可能性あり）で、入場は無料です。

雄大な日本海、すぐそばを通過する列車の鼓動、風雪に耐え忍んだ約100年の鉄橋の歴史――。さまざまなるものを体感できる余部鉄橋「空の駅」に、ぜひお越しください。





消費生活相談

賢い消費者になりましょう！

～現金を宅配便で送る？～

相談は
こちらへ...

役場消費生活相談窓口(町民課内)
TEL 0796・36・1941 (直通)
たじま消費者ホットライン
TEL 0796・23・1999
※相談無料で秘密は厳守!!

【事例】

「A社の販売する社債の案内封筒が届いてないか」とB社から電話があった。「個人しか買えない社債で、大変価値がある。代金はこちらから振り込むので申し込んでほしい」と言われ、B社に代わってFAXで申し込んだ。

翌日、A社からの電話で「B社から社債分の代金が振り込まれたが、申込者のあなたからではないため、金融担当庁から指摘され、口座が凍結された。名義貸しは問題。このままだとあなたは刑務所行きだ。それが嫌なら、早急に社債の代金1,000万円を宅配便で送れ」と言われ、恐くなって指示された住所に送った。

だまされているのではないか。

【ひとことアドバイス】

- ◇実はA社とB社は同一の会社ですが、別会社だと偽って社債の購入契約をさせようとする買え買え詐欺(劇場型勧誘)です。
- ◇送り伝票に「衣類」「雑誌」などと記載させ、他の商品と装わせて宅配便で現金を送金させる手口です。
- ◇宅配便で送金すると証拠が残らず、お金を取り戻すのが非常に困難です。
- ◇名義貸しは違法です。名前を貸しただけではなく、自分自身が契約当事者になって購入をすることになりますので、きっぱりと断りましょう。



自立生活の支援
普段、体を動かさないと、筋力や心肺機能の低下を招き、介護が必要になる恐れがあります。センターでは、こうした予防のため、そして皆さんが「いきいき」とば



自立生活の支援

高年齢福祉の総合窓口として、皆さんが安心して日常生活を送れるようサポートする「いきいき相談センター」。次のような活動を通して在宅生活の支援を行っています。
介護に関すること、健康・福祉、医療などでお困りではありませんか。ちよっとしたことでも結構ですので、ぜひご相談ください。

いきいき相談センター

身近な高齢者福祉の相談窓口

いきいき通信



●問い合わせ先
いきいき相談センター(役場福祉課内)
TEL 0796・36・4004 (直通)



私たちが

応援します！



▲上(上段左から中村、白田、中井寿美、下段左から宅見、吉津、山本)、下(左から村尾、中井真理、西村)

安心・安全な生活を支援
一人暮らし高齢者の財産管理や契約を本人に代わって行う「成年後見制度」や「地域福祉権利擁護事業」の説明・利用支援を行います。また、虐待の早期発見・把握に努め、皆さんの安心・安全な生活を支援します。



暮らしやすい地域づくり
地域のケアマネージャーの支援・指導、関係機関とのネットワークづくりを通して、安心して暮らすことのできる地域づくりを支援します。



つらつとした生活を送れるよう、介護予防教室や介護予防のための出前講座を行っています。

春の危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章 西村計一さん

(72歳、村岡区日影)

西村さんは昭和36年6月、20歳のとき兵庫県の警察官になられ、兵庫署での2年間の交番勤務を経て、同署保安課に。これ以降、西宮署や県警本部保安課などで風俗営業関係の取り締まりに従事されました。昭和57年には八鹿署に転属され、和田山署、豊岡署などでの勤務を経て、平成13年に退職されるまでの39年間、警察官として地域住民の安全、安心を守る業務に尽くされました。

「警察官としての半生が認められたと思い、大変うれしい」と受章の喜びを語られる西村さん。仕事柄、現場での地道な捜査や犯人逮捕といった厳しい場面が多かったとのことですが、内勤で困り事の相談を受けることも。その際は「相談者に『警察は怖い』というイメージを抱かせないようにと、笑顔で接することを心掛けた」とにこやかに語られました。犯人を追いかけて何百mも全力疾走したり、夜間に乱闘に巻き込まれたりしたこともある西村さん。非番の際、西村さんの下宿先に忍び込んだ全国を股に掛けた窃盗犯を「クラッ」と一喝し、身じろぎできないようにしたことも。

退職に際して「無事に勤め上げることができ、ほっとした」と感じられた一方、「これまでの経験が少しでも役に立てば」と、平成18年から人権擁護委員をされています。西村さんは「今後も人の役に立つことができればうれしい」と語られました。



春の叙勲

旭日双光章 中村昇さん

(84歳、小代区佐坊)

海軍に入隊後、戦艦で無線員をするなど先の大戦を経験した中村さんは「多くの仲間が戦死した中で終戦を迎え、生きてふるさとの地を踏むことができた。生きているうちにふるさとのために何かを残したい」との強い思いから、小代青年団長や20代半ばから約30年間勤めた杜氏を経て、昭和58年4月に旧美方町議会議員に初当選。以降6期22年の長きにわたり地方自治の発展に多大な貢献をされました。また任期中、平成3年5月から2年間、平成7年5月から同じく2年間、同議会議長を務められました。

議長になられた当初、先輩議員が居並ぶ中「町の発展のために」との思いから、町当局と議会の調整に奔走。さまざまな問題を「自分が正しいと思えば、たとえ一人でも突っぱねる」と持ち前の一本気な性格を発揮し解決されました。

平成17年の合併問題時には旧美方町の市町合併調査特別委員長を務められ「美方郡（旧美方郡4町）は一つ。二つに割るべきではない」との持論を展開。念願はかなわなかったものの「新しく誕生した香美町は、どこにも負けない素晴らしい町になってもらいたい」と語られました。最後に現在の町政に対して「地域局は窓口業務だけを行う『支所』になってはいけません。地域の特性を生かすためにも、原点に立ち返り、地域局を核として地域づくりを考えてもらえれば」と期待を込めていました。



みなさんに



一にじゅうまる

兵庫県功労者表彰

【消防功労】

青山喜一（香住区畑）

【農林水産功労】

里村克（香住区香住）

近畿行政相談委員連合協議会長表彰

小林久倫（村岡区神坂）

第45回愛育班員全国大会

「愛育班員の手記」入選

西村雅子（村岡区萩山）

全国人権擁護委員連合会長表彰

西村計一（村岡区日影）

畑中清司（香住区一日市）

おめでとうございます

町内の表彰受賞者

(順不同・敬称略)



文芸かみ

香住短歌会

※このコーナーでは、香美町文化協会所属の各団体の俳句・短歌を毎月掲載します。

ヤッホーと心はずます小旅行待っててくれたよ
デックカイ玄さん 今井清子

主なき机にポツンと子機電話待ちているごと催
花雨の降る 岩本道代

やり直しできぬ事柄日々に増し暮れいく一日に
そっと手を振る 大西弘

枝を張り常盤満作法要の墓地にてしきりに花卉
を散らす 岡村美砂子

淋しくはなきかと問うてみたくあり発ちゆく孫
は輝きてをり 川端幸代

蒜山を競い合う如駆け下る背を追うのみの吾も
風さる 小西松子

インドに棲む少年はこの春三年生そろばんコン
パス彫刻刀を送る 嶋田富美代

訓谷の白砂に生る※浜防風今はたえはて安木浜
にしかなし 滝本正直

桜花今年も満開ありがとう自然の恵に元氣もら
えり 玉置美佐子

老いと共に身体の水分子を眼球の吸い上げてゆき
しわしわとなる 中村典子

人の世の安穩祈りつ神まつらんと深山ゆさぶる
権現太鼓 沼田和代

木の椅子の堅さも思ひ出SLに乗りて行きたる
修学旅行 原田明美

厚塗りのペンキにおわせ余部の鉄の橋脚は平成
も生きる 藤原町子

水田に若葉のそよぐ影ありて農夫憩えり空青く
して 山田素子

※セリ科の多年草で、茎葉は食用、根は薬用
に供される。

◆定例会（香住区中央公民館）
毎月第二木曜日 午後1時30分～午後4時



県民まちなみ緑化事業

緑のまちづくりを応援!

●問い合わせ先

役場建設課

但馬県民局まちづくり建築第1課 TEL 0796・26・3756

兵庫県は、植樹や芝生化などの緑化活動に最大400万円まで助成を受けることができる「県民まちなみ緑化事業」を募集しています。

区（自治会）、緑化団体などの住民団体や土地所有者などが行う公園・広場・空地・学校・幼稚園などの植樹や芝生化、駐車場の芝生化、建築物の屋上・壁面緑化などが対象です。

対象地域は、緑豊かな地域環境の形成に関する条例の「さとの区域」や「まちの区域」など一定の要件があります（学校の校庭や幼稚園・保育園の園庭の芝生化は県下全域が対象）。

なお、今年度の募集期限は12月2日（月）です。



■本事業による緑化の例
・沿道緑化（左）
・校園庭の芝生化（下）



さとの空き家活用支援事業

空き家への居住を支援!

●問い合わせ先

役場企画課

県住宅政策課 TEL 078・362・3583

兵庫県は、現在空き家になっている多自然地域内の木造一戸建て住宅において、居住するために水回りなどの改修をする人を対象として、その工事費の一部を最大100万円（上限3分の1）まで助成する「さとの空き家活用支援事業」を募集しています。

対象者は空き家に10年以上居住し、または活用しようとする人で、対象経費は台所、浴室、便所の改修工事とこれに附帯する内外装工事の経費です。

なお、対象地域が限定されているほか、募集期限は7月31日（水）です。詳しくはお問い合わせください。



こんにちは、赤ちゃん

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月(4/21～5/20)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月(4/21～5/20)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

求人情報

詳細はハローワークにおたずねください

(平成 25 年 5 月 20 日現在、順不同)

●問い合わせ先 ハローワーク香住

Tel 0796・36・0137

＜フルタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
雑務	㈲三七十	三七十館・三七十館	不問	1
調理師見習い		香住区香住	不問	1
ガリソウト	㈱ジェイアクロス	香住区内	不問	1
フロント	㈱香住観光公社(ファミリー今子浦)	香住区境	不問	1
接客	㈱コメリ中四国地区本部	香住区・村岡区	27以下	6
製造加工	㈲にしとも食品	香住区境	不問	3
食品製造	㈱フジワーク豊岡事業所	香住区下岡	不問	1
事務	㈱N・S・K	香住区内	不問	1
フロント	㈲三宝	香住区下浜	不問	2
調理師見習い			29以下	1
土木作業	㈱中川組	香住区香住	不問	1
土木技術者	㈱伊藤組	香住区若松	40以下	1
現場作業	㈲ワタナベマリンサービス	香住区香住	40以下	1
水産加工	㈱ヤマヨシ	香住区上計	59以下	1
保育士	社会福祉法人 青葉福祉会	青葉保育園	不問	1
水産加工	モリタ食品㈱	香住区境	不問	2
水産加工	㈱丸近	香住区香住	不問	3
介護員	社会福祉法人 みかたこぶしの里	小代区神水	40以下	1
			不問	1

＜パートタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
給食調理補助	㈱メフォス	公立香住病院	59以下	2
調理	㈱マックアース	尼崎市立美方高原自然の家食堂	小代区新屋	不問
銀行窓口業務	㈱みなと銀行	香住区香住	不問	1
接客	㈲三宝	香住区下浜	不問	4
事務	㈱トヨタ	フルタイム・パート 香住店	不問	1
販売	㈱コメリ中四国地区本部	香住区香住	不問	1
		村岡区大糠	不問	1

編集後記

取材で、先の大戦の貴重な体験談をお聞かせいただきました。▼銃弾が飛び交い、燃え盛る戦地。その悲惨で、すさまじく、生と死が紙一重の状況。その体験から知った、生きていることの大切さ。漫然と生かされるのではなく、生きることで何かを残そうとする決意。▼そうした体験に比べるべくもありませんが、何かに理由をつけて楽な方に流れているのではと、自問自答せずにはいられます。▼貴重な体験談をお話しいただきありがとうございます。また、この場をお借りして深くお礼申し上げます。また、こうした機会を与えていただいたこの仕事にも感謝。(みうら)

写真でつづる
まちのできごと

Photo News



▲清流の幸「あまご」の塩焼き

清流矢田川に親しんでもらおうと小代区秋岡のもみじ広場で5月4日、秋岡新風会（西村隼人会長、48人）が主催する「小代渓谷まつり」が行われました。

毎年開催されているこの祭りは、今回が26回目。新緑の中、矢田川上流部の小代渓谷沿いでヤマメ釣り大会や魚のつかみ取りが行われるとあって、渓流釣り愛好家のほか多くの家族連れが来場。澄んだせせらぎの音を聞きながら、矢田川に親しむひとときを過ごしました。

「上流部からきれいにしていく活動をこうしたイベントを通して発信し、矢田川を大切にする気持ちを広げていければ」と語る西村会長。各種バザーもあり賑わいを見せたほか、魚のつかみ取りでは子どもたちが体長15〜20cmほどのヤマメを追って奮闘。

村尾俊汰くん（小代小1年、小代区貫田）は「川の水は冷たかったけど、岩の間に隠れている魚を探すのがおもしろかった。魚でいっぱい矢田川になってほしい」と笑顔で語ってくれました。



祭りを通して清流と親しんで！ 第26回小代渓谷まつり（5月4日、小代区秋岡「もみじ広場」）

全国石楠花公園（小代区新屋）で5月3日、第14回全国しゃくなげ公園まつりが行われ、地元婦人グループによる踊りやグラウンドゴルフ大会、餅まきなどの催しに多くの人が訪れました。

この祭りの名物イベント「全日本しゃく投げ競技大会」には85人が参加。少し肌寒い中にもかかわらず、気合いを入れて競技に臨む参加者と声援を送る観客の熱気で、会場は大いに盛り上がりました。世界記録は39・14m。参加者はこれを目指し奮闘しましたが、滑って転倒したり、力み過ぎて観客席にひしゃくを投げ込んでしまうハプニングもあり、会場からは終始笑い声と歓声が上がっていました。



熱投！「しゃく投げ大会」 第14回全国しゃくなげ公園まつり （5月3日、小代区新屋「全国石楠花公園」）



▲元氣よくひしゃくを投げる子ども



友だちいっぱい できたかな？

香美町就学前わくわく交流会
（5月2日、おじろドーム）

町内の公立幼稚園、認定こども園、保育所の計11施設が1年間を通してさまざまな体験や交流を行う「香美町就学前わくわく交流会」の第1回が5月2日、おじろドームで行われ、射添うづか・村岡の3幼稚園と小代認定こども園の5歳児計45人が参加しました。この交流会は今年度スタートしたものの、年々園児が減少する中、少人数の施設では体験できない集団生活の場を作り、人とのかわりや触れ合い、多人数で遊ぶ楽しさを経験してもらおうと、町教育委員会の呼び掛けで昨年から各施設の園（所）長が準備を進めてきました。

香住幼稚園を除く10施設を4グループに分けて、これに香住幼稚園も加わって4、5歳児がそれぞれ年8回程度交流を行います。同様の交流会は県内にもありますが、11もの施設が参加するものは県内初となります。

この日は前日の雨で小代健康公園のグラウンド状態が良くなかったため、おじろドームに会場を移して開会。小代認定こども園の山本規予美園長が「友だちをたくさん作るぞ！」と呼び掛けると、大きな声で「オー」と返事



第6回今子浦わかめ祭り（5月6日、香住区境「今子浦」）

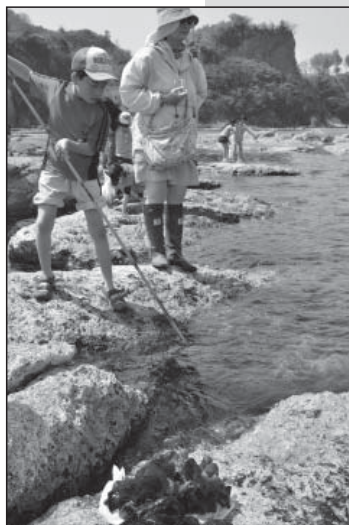
磯場のわかめをまるごと体験！

今が旬の天然わかめを多くの人に味わってもらい、豊かな海への理解を深めてもらおうと、ゴールデンウィーク最後の日となる5月6日、香住区境の今子浦で「今子浦わかめ祭り」（香住今子浦開発組合と同祭実行委員会が共催）が行われました。

6回目を迎えたこの祭りには、町内外から多くの家族連れなどが来場。わかめ刈りやわかめ干し体験のほか、しっかりとした歯ごたえと磯の香りを楽しんでもらえるようにと、採れたてのわかめを使ったしゃぶしゃぶ鍋やみそ汁が振る舞われ、来場者は地元育ちのわかめの味を堪能していました。

会場となった今子浦周辺は禁漁区ですが、この日は祭りのために特別に解放。晴天の中、海も穏やかな表情を見せていて、わかめ刈り体験には絶好の日となりました。先着50人の募集でしたが、あっという間に受付が終了する人気ぶり。参加者は、柄の長さが約3mもある専用の鎌を使い、海中で揺らぐわかめの刈り取りに挑戦。手際よくわかめを刈るたびに、磯場のあちらこちらで歓声が上がっていました。

豊岡市から参加した親子連れは「わかめを引き上げてみると、とっても大きくてビックリ。海がきれいだからここまで育ったのでしょね。また、刈ったわかめをその場で食べるなんて初めての体験です」と語ってくれました。



▲専用の鎌を使い、わかめ刈りに挑戦！



うわのツツジまつり
（5月12日、兎和野高原グリーン広場）

ツツジと森を楽しもう！

初夏を思わせる晴天の中、毎年恒例の「うわのツツジまつり」が5月12日、兎和野高原グリーン広場で行われました。

会場は標高約550m、自生する約1万株のレンゲツツジが咲き競う町内の名所の一つ。芝生の緑と山肌を染めるレンゲツツジのオレンジ色とのコントラストが、訪れる人の目を楽しませてくれます。今年は4月以降に肌寒い日が続いたことで開花が遅れ、祭り当日はチラホラと咲く程度でしたが、高原の散策や祭りを楽しもうと、多くの家族連れや写真愛好家で賑わいました。

地元産野菜をふんだんに使い、ツツジにちなんで先着224人に無料で振る舞われた「うわの鍋」のほか、石釜焼きピザや但馬牛を使ったコロッケやホルモンラーメンなどの各種バザーに来場者が舌鼓。また、会場内には森と親しむことができる「森の遊びコーナー」が設けられました。ここでは、ロープを使って木を登るツリーイングや組み木の体験などもでき、子どもたちは楽しみながら自然と触れ合いました。主催した県立兎和野高原野外教育センターの田中勲所長は「今回の祭りに限らず、1年を通して何度も兎和野高原を訪れていただき、季節の移ろいと森の美しさを楽しんでもらえれば」と語ってくれました。



▲ツリーイングを楽しむ子どもたち

をした園児たち。季節外れの寒波で室温は低めでしたが、体操や鬼ごっこでドーム内を所狭しと走り回って体を温めた後、大きな紙を使ったオセロゲームやO×クイズを楽しみました。

初めて見る顔ばかりで最初は少し緊張気味の園児たちも、弁当の時間になるとすっかり打ち解けて、笑顔がいっぱい。小代認定こども園の長岡璃々くん（小代区水間）は「一生懸命遊んで少し疲れたけど、とっても楽しい。いっぱい友だちを作りたい」と楽しんでいました。



▲オセロゲームを通して触れ合う園児たち

役場各課など 主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111(代表)
総務課	36・1111
財政課	36・1942
企画課	36・1962
税務課	36・1113
会計課	36・4321
町民課	36・1110
消費生活相談	36・1941
健康課	36・1114
福祉課	36・1964
農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355
建設課	36・1961
上下水道課	36・0420
議会事務局	36・1963

村岡地域局	94・0321(代表)
小代地域局	97・3111(代表)

町教育委員会	94・0101
香住区中央公民館	(香住区生涯学習センター)
	36・3764
村岡区中央公民館	98・1366
小代地区公民館	(小代区地域連携センター)
	97・3966

公立香住病院	36・1166
公立村岡病院	94・0111

香住文化会館	36・1026
香住老人福祉センター	36・5008
村岡老人福祉センター	98・1000
小代高齢者生活支援センター	97・2202

(すべての施設の市外局番：0796)

まちのうごき (平成25年5月1日現在)

合計	20,068人 (-16)
男	9,606人 (+1)
女	10,462人 (-17)
世帯数	6,835世帯 (+17)

カッコ内は前月比



◇問い合わせ先 町教育委員会生涯学習課

大放神社社殿

今回は香住区鑑の十二社神社境内にある「大放神社社殿」をご紹介します。

鑑集落の東側高台の上にあり、集落を見渡せる場所にある十二社神社。鳥居をくぐると、立派な本殿が訪れる人を出迎えます。この本殿の右手にあるものが、十二社神社の※



境内社で、今回取り上げる町指定文化財の大放神社社殿(上写真)です。昭和16年出版の「餘部村更生史」によると、大放神社は漁民の崇敬を集めた海上を守る神社で、鑑集落で

一番古い社とのこと。そして、明治4(1871)年に十二社神社に※合祀されたことと記載があります。

町指定文化財に指定されたのは昭和56年。指定当時、建築時期が町内で最も古いとされたことがその理由です。この根拠は、昭和53～54年にかけて県教育委員会が行った「兵庫県近世社寺建築緊急調査」によって、鎌倉時代頃の建築物と推定されたためですが、この調査は県内全域にある社寺建築物を一樣に調査したもので、個々の建築物の詳細な調査はしていませんでした。そこで町教育委員会は、平成22年から「社寺建築調査」を実施。町内の社寺建築物を詳しく調べ、大放神社社殿について次のことが分かりました。

▼建築(補修) 時期はおおむね3つの時期に分かれること

▼身舎(建築物の中心部分)、庇(身舎から張り出した屋根)の一部に建築当時の部材が残っていること

▼頭貫木鼻(下写真)の形は、折衷様と呼ばれる日本の様式を基礎に中国の様式を取り入れたものであること

▼身舎の補修には最も古い部材をまねて作られた部材が使われているほか、一部には「わざと、古く見せるように補修が行われていること」



下浜にある帝釈寺の本堂です。帝釈寺の本堂は、明治時代前期に大規模な改修が行われていますが、主要な部材は建築当時のままです。

崇敬の念や信仰のよりどころとして在り続ける社建築物。そして、補修を重ねながら大切に守り抜いてきた昔の人々。昔の物を次代に引き継いでいくことはもちろん、昔の人々の「物を大切にすること」も次代への贈り物としたいですね。

※境内社とは…
神社の境内に、本社とは別にまつられている社のこと
※合祀とは…
ある神社の祭神を、別の神社で合わせてまつること